

# 山行報告書

作成: 2006年10月11日

愛知岳連 岡崎山岳会

山名[山域]	平瀬道からお花松原 [白山]	目的[方法]	お花松原のナナカマド紅葉観賞
期間	2006年10月8日(日)~9日(月)	形態	テント携行避難小屋泊
参加人数	2人		

## 行動記録:

10/7(土) 小雨、中風

岡崎IC(1555) =0:55= 美濃加茂 SA(1650,1705) =0:05= 富加関IC(1710) =0:55= 荘川IC(1805) =0:30= 白山公園線入口(1835) =0:35= 平瀬道登山口 PKG(1910)TS1 就寝(20:30)

10/8(日) 霧雨、中風、8

起床(6:30) TS1(1000) -0:48- 室堂 5.9km 大白川 1km(1048) -0:44- 室堂 4.9km 大白川 2km(1132,1143) -0:42- 室堂 3.9km 大白川 3km(1225,1228) -0:32- 大倉山避難小屋(1300)TS2 就寝(18:30)

10/9(月) 快晴、微風、6

起床(3:30) TS2(510) -0:35- 室堂 1.9km 大白川 5km(545) -0:28- カンクラ雪渓(613,615) -0:30- 平瀬道・展望歩道分岐(645) -0:15- 室堂(700,717) -0:57- 中宮道分岐(814) -0:16- お花松原下降点手前(830,930) -0:17- 中宮道分岐(947) -0:18- 大汝峰(1005,1033) -0:12- 中宮道分岐(1045) -0:40- 室堂(1125,1155) -0:18- 平瀬道分岐(1213) -0:27- カンクラ雪渓(1240) -0:15- 室堂 1.9km 大白川 5km(1255) -0:23- 大倉山避難小屋(1318,1340) -0:21- 室堂 3.9km 大白川 3km(1401) -0:25- 室堂 4.9km 大白川 2km (1426,1432) -0:18- 室堂 5.9km 大白川 1km(1450) -0:20- 平瀬道登山口・大白川温泉(1510,1615) =0:30= 白山公園線入口(1645) =0:20= 荘川そば「蕎麦正」(1705,1730) =0:05= 荘川IC(1735) =1:45[渋滞]= 富加関IC(1920) =0:50= 岡崎IC(2010)

## 概念図:



## 日誌:

荘川ICを降りてから登山口までコンビニは無いので、岡崎ICに入る前に行動食と今夜と明朝の弁当を買い揃える。渋滞を避けて東海環状道経由で東海北陸自動車道に入る。富加関ICで一旦降りてETCカードを差し替えて再度入る。これにより両区間ETC通勤割引が適用され、岡崎ICと荘川IC間が2450円(通常4000円)となる。

【10/8(日) 霧雨、中風、8】朝一番の下山者が降りてきた。山頂の様子を尋ねると、昨日は風が強吹雪模様で、積雪は室堂で30センチ、大倉山避難小屋でも10センチあるとのこと。13時、大倉山避難小屋に着く。山頂は相変わらず雲の中で遅い天候回復に気を揉む。他に同宿者もいないので、小屋内にテントを張って寝る。空間が狭い分だけ暖かい。寝入り端、まだ小雨が降っている。

【10/9(月) 快晴、微風、6】日帰り装備の軽装になって小屋を出る。ナナカマドもハイマツも凍りついた室堂に到着する。沢山の登山客が朝の支度で忙しくしている。アイゼン無しでは御前峰登頂は危なそうだ。御前峰を巻いてお花松原に向かう。別山、加越国境の山々、荒島岳などが黒々とした山容を呈している。お花松原への下降路はまだ凍っている。諦めてアルプスの銀嶺展望を楽しむことにした。白馬岳から剣、立山、薬師、槍、穂高そして乗鞍、御岳と続く。こんなにクッキリと見えたことは記憶にない。これまでで最高の透明度だ。大汝山での展望を十分に満喫して帰路に着く。

## 感想:

青空をバックにお花松原のナナカマド紅葉は次回の楽しみにします。この時期の新雪は融けて凍りつくという厄介なものであることを学びました。夏と冬が同居する秋山は用心してかからねばなりません。